

第26回栗東市中小企業振興会議 会議概要

■日時： 令和2年2月20日（木） 午前10時00分～午前10時40分

■場所： 栗東市役所3階 談話室

■出席： ≪委員≫

清水 憲委員（会長）、近藤 宏一委員（副会長）、田中 義信委員、杉本 浩志委員、
山本 良人委員、江竜 喜郎委員、清水 久輝委員、高野 正勝委員

≪オブザーバー≫

栗東市商工会担当

≪事務局≫

商工観光労政課長、商工観光労政課事務局担当

■欠席： 大口 隆之委員、野原 快斗委員

1. 開会

（商工観光労政課長）

2. 市民憲章唱和

3. あいさつ

（清水会長あいさつ 省略）

4. 報告事項

（1）商工振興ビジョンロードマップおよび事業実施計画に係る進捗状況について（資料1）

○事務局説明（省略）

【おもな意見交換】

→特になし

5. 協議事項

（1）商工振興ビジョン後半期ロードマップ（案）について（資料2-1・資料2-2）

○事務局説明（省略）

【おもな意見交換】

→特になし

（2）新年度の主な実施事業の概要（案）について（資料3）

○事務局説明（省略）

【おもな意見交換】

■栗東市中小企業等信用保証料交付制度

副会長： 新型コロナウイルス感染症によって多数の中小企業・小規模事業者が事業活動に影響

が出るのが懸念されるが、事業者への支援制度等は検討しているのか。

事務局： 現在、市の支援制度等は検討していないが、今後、状況を見ながら対応をしていきたい。年度中であっても、制度を変更・追加等して必要な施策を講じていかなければならない。当会議でも意見を頂戴したい。

会 長： 国では、新型コロナウイルス感染症に関係した予備予算を確保していると聞いている。今後の状況に応じて、市でも迅速に対応をしていただきたい。

事務局： 市でも迅速に対応をしていく。

■事業承継支援事業

→特になし

■空き店舗等活用促進事業費補助金

委 員： 「教育・学習支援業」と「医療・福祉業」を対象業種に追加することは、今年度の空きテナント実態調査の結果を踏まえたものであるが、既に出店が多くされている業種で飽和していることも考えられる。

その業種を対象に追加するだけでなく、今後、出店件数が増えるような業種を、その調査結果を踏まえて対象業種として追加する必要があるのではないか。

事務局： 次年度は、「教育・学習支援業」と「医療・福祉業」のみを追加する予定しているが、今後、多くの出店が見込まれるような業種を把握し、業種の追加や対象区域の拡大など制度の拡充に段階的に取り組んでいきたい。

(3) その他（参考資料2）

○事務局説明（省略）

事務局： 配布書類にご意見シートを付けているので、意見等があればFAX・メール等で送付をお願いしたい。

なお、本日の会議において決定をいただいた商工振興ビジョン後半期ロードマップ（案）については、内部手続きを経て正式に決定をしていく。

委員任期が来年度3月末までとなっていることから、引き続き来年度もお願いしたい。後日、来年度の第1回目の会議は6月に開催を予定しており、改めて日程調整を行う。

6. 閉会

（野村市長あいさつ 省略）